

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
宇宙科学研究所 准教授 公募
「募集要領」

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)は、下記のとおり准教授(教育職)の公募を行いますので、広く適任者の推薦、応募を求めます。

1. 公募職種および人数：准教授（教育職） 1名
2. 配属予定部署：宇宙科学研究所 宇宙物理学研究系
3. 職務内容および求める人物像

宇宙科学研究所（以下、宇宙研）では、宇宙物理分野の大きな研究目標として、「宇宙の物質と空間の起源を理解すること」、そして「宇宙における生命の可能性を求めること」をかかげています。とくに「宇宙の始まりと銀河から惑星に至る構造形成の過程とその普遍性・多様性の解明」を主要な研究課題とし、宇宙機による観測を行うための機器開発とミッションプログラムを遂行しています。本公募では、2020年代後半にむけての天文学・宇宙物理学の長期的展望を持って宇宙研の主要な研究課題に取り組み、スペースからの観測天文学およびそのための開発研究に従事する准教授を募集します。

現在、宇宙研では、赤外線天文衛星 SPICA 計画を欧州宇宙機関 ESA 及び国内外の研究者・機関と協力して推進しています。本公募で採用する教育職には、SPICA 計画 (https://www.ir.isas.jaxa.jp/SPICA/SPICA_HP/) を推進するための研究・開発に積極的に従事することが求められます。SPICA 計画は、8K の極低温に冷却されたスペース大口径宇宙望遠鏡を実現し、宇宙の歴史の中で重元素や「星間ダスト」さらには「有機物質」がどのように作られたのか、銀河の形成・進化や様々な惑星の誕生にこれらがどのような役割を果たしたのか、という現代の天文学の中心的課題に挑む計画です。同計画において JAXA が責任を持つ範囲には、（１）望遠鏡など科学装置アセンブリを 8K に冷やすための冷却システム部と、これを含む観測ミッションモジュール (Payload Module; PLM) 全体をシステムとして実現すること、および（２）主要な科学観測機器のひとつである中間赤外

線観測装置（SPICA Mid-Infrared Instrument; SMI）の開発を、宇宙科学研究所と大学を中心とする SMI コンソーシアムの密接な協力により進めることが含まれます。本公募で募集する准教授には、中心となる職務として（1）や（2）において主導的な役割を果たすと同時に、SPICA 計画によって目指す宇宙物理学研究の進展に注力することを期待します。

さらに、本公募で募集する准教授には、将来的に、天文学・宇宙物理学の長期的進展を見据え、また、SPICA 計画の開発・推進での経験を活かし、宇宙研が今後とりくむ宇宙物理学分野の宇宙機を用いた研究に主導的な形で参加することを期待します。

また、JAXA 教育職として、JAXA が果たすべき大学共同利用の役割を理解し、大学等の研究者と協調して研究を遂行するとともに、JAXA 内の各種活動に積極的に参加し、専門研究能力を生かして研究開発やプロジェクトに貢献すること、また、大学院学生の教育・指導に携わることが求められます。

このような業務に鑑み、今回募集する准教授は、少なくとも次の要件を満たすものとします。

- 天文学・宇宙物理学研究において優れた実績を有し、2020 年代後半につながる長期的な研究ビジョンを有すること。
- 極低温環境下の観測装置、もしくは、スペースまたは地上における天体観測装置について、開発研究の経験、ないしはそのための資質を有すること。
- 大学院学生を教育・指導する能力を有すること。

4. 待遇

- (1) 給与：能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。
- (2) 休日・休暇：完全週休 2 日制、祝祭日、年末年始、年次有給、夏季、慶弔、産前産後、育児、介護、看護、ボランティア等
- (3) 始業、終業時刻、休憩時間：原則、始業午前 9 時 30 分、終業午後 5 時 45 分、うち、午後 0 時 15 分から午後 1 時まで休憩時間(ただし専門業務型裁量労働制を適用する)

- (4) 所定労働時間を超える労働の有無：有(ただし、専門業務型裁量労働制を適用し、1日のみなし勤務時間を 7 時間 30 分とする)
- (5) 勤務地：相模原キャンパス
- (6) 任期・定年：任期なし。63 歳定年制。
- (7) 保有・借上宿舍の貸与：機構の規定により業務の必要性を鑑み独身用または世帯用を用意することができる。(ただし、同一の宿舍に継続して入居できる期間は 7 年を限度とする。)もしくは住居手当の支給が可能。
- (8) 社会保険：各種社会保険完備(健康保険、厚生年金保険等)

5. 応募資格：博士号を有すること

6. 着任時期：決定後できるだけ早い時期。ただし、機構の予算状況により、本人との調整を要する場合があります。

7. 提出書類：

- (1) 履歴書
- (2) 研究歴
- (3) これまでの研究概要
- (4) 論文リスト
- (5) 今後の研究計画(プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む)
- (6) 外部研究資金獲得実績(外部資金の種別、金額、研究代表/分担を明記すること)
- (7) 他薦の場合は推薦書を提出することのできる方 2 名、自薦の場合は本人について意見を述べることのできる方 2 名の氏名と所属、連絡先(電話番号、電子メールアドレス)
- (8) 主要論文の別刷り 5 編以内(査読付き学術誌に掲載されたものに限る)

※以下は欧州経済領域(EU 圏)在住者のみ、提出してください。

- (9) EU 一般データ保護規則(GDPR)に基づく個人情報の取扱いに関する同意書(様式1) 8. 提出方法の Web サイトから電子的方法によりダウンロードしてください。

8. 提出方法

下記 Web サイトから電子的方法により提出してください。

<https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1542259064>

提出にあたっては、上記 web サイト上の指示に従って下さい。

upload していただくファイルは全て pdf 形式となります。特に、提出書類(2)から(6)は一つの pdf にまとめていただきます。

他薦の場合、推薦者にて直接、推薦書の web サイトへの upload をお願いすることになります。(入力いただいた推薦者のメールアドレスあてに依頼メールが自動送付されます)
なお、郵送又は持参での提出は、原則として受理できません。

9. 応募締め切り:

Web 入力及び(「他薦」の場合は推薦者による「推薦書」を含む)全ての必要書類提出について

2019年2月1日(金) 9時30分(日本時間) 必着

応募者は、お早めに上記 web サイトにアクセスの上、応募書類(「他薦」の場合の「推薦書」を含む)の提出方法を確認しておいてください。

応募締切直前に応募の場合、推薦者が「推薦書」を提出できる期間も短くなりますので、ご注意ください。

10. 問い合わせ先:宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所

宇宙物理学研究系主幹 山田 亨

電話: 050-3362-2463 E-mail: yamada.toru@jaxa.jp

ただし、上記「8.提出方法」に関する問い合わせ先:

科学推進部人事担当

電話: 050-3362-2695 E-mail: ISAS-JINJI @ml.jaxa.jp

11. その他: 選考は宇宙科学研究所宇宙科学運営協議会にて行います。

また、選考に伴い 発生する交通費・宿泊費については自己負担になります。

宇宙科学研究所は、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

<個人情報の利用目的について> 宇宙航空研究開発機構の職員の公募に関連して提供された個人情報については、採用選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き全ての個人情報を責任を持って破棄いたします。

※<EU 一般データ保護規則(GDPR)に基づく個人情報の取扱に関する同意書>

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(以下「JAXA」と言う。)は、採用活動及び人事管理のため、個人情報をご提供頂く必要があります、また、上記業務の履行のため JAXA と契約関係にある第三者へ提供することに同意を頂く必要があります。

ご提供頂く当該個人情報の取り扱いに関し、JAXA は、プライバシー及び個人情報保護の重要性を認識し、情報管理者として個人情報保護に関する法令、特に、1978 年 1 月 6 日の法律第 78-17 号(Data Protection Act)及び 2018 年 5 月 25 日より施行された 2016 年 4 月 27 日の EU 一般データ保護規則第 2016/679 号(General Data Protection Regulatory-GDPR)を遵守します。

国立大学法人等(※)からJAXA 教育職職員に異動する方については、次のとおり取り扱われます。但し、当該国立大学法人等を退職したことにより退職金(これに相当する給付を含む。)の支給を受けたときは、下記内容に該当しません。

(※)国立大学法人、大学共同利用機関法人、独立行政法人国立高等専門学校機構、独立行政法人大学評価・学位授与機構、独立行政法人国立大学財務・経営センター、独立行政法人メディア教育開発センター及び独立行政法人大学入試センター。

1. 期末手当に係る在職期間

国立大学法人等(前職)の在職期間は、JAXA 教育職職員の在職期間に通算します。

2. 地域調整手当の異動保障

JAXA 教育職として在勤することとなった日の前日における在勤地等を考慮し、必要に応じて、地域調整手当を JAXA 規定に基づき保障します。

3. 単身赴任手当の支給要件

国立大学法人等(前職)から引き続き、JAXA 教育職職員任用後も単身赴任である場合、変わらず要件を充足していれば JAXA 規定に基づき引き続き手当を支給します。まずは個別の事情についてご相談ください。

4. 年次休暇の付与日数

国立大学法人等(前職)の残日数及び残時間を引き継ぎます。そのため国立大学法人等(前職)での勤務・休暇取得の実績をご提出頂きます。(前職で年休が暦年付与となっている場合は、5日の加算調整をいたします。)

以上